

2020年5月18日

福岡ソフトバンクホークス・加治屋投手より 消毒液を寄贈いただきました！！

この度、2013年までJR九州野球部に所属していた福岡ソフトバンクホークス・加治屋 蓮投手より新型コロナウイルス感染症対策として、JR九州に消毒液を寄贈していただきました。

寄贈いただいた消毒液は、今後お客さまにご利用いただくほか、社員の利用に向け、順次各箇所に配布いたします。

- 1 寄贈いただいた方
福岡ソフトバンクホークス 加治屋 蓮さま（28歳）

加治屋投手の経歴

2010年 JR九州入社
2013年 同年ドラフト会議にて
福岡ソフトバンクホークスよりドラフト1巡目指名
2014年 福岡ソフトバンクホークス入団



©SoftBank HAWKS

- 2 寄贈いただいた日にち 2020年5月12日（火）
- 3 寄贈いただいたもの 消毒液（2リットル×180本）
※配布箇所は今後検討してまいります。

4 加治屋投手からのコメント

JRは絶対に休めない会社。野球部も大会が中止になってきつい思いをしているし、社員の皆さんもニュースなどを見るとすごく頑張っているの、何かしらやりたいと思いました。

5 弊社代表取締役社長執行役員青柳俊彦からのコメント

緊急事態宣言は一部解除されたものの、現在も新型コロナウイルスの感染拡大が予断を許さない状況の中、市中で不足する消毒液を寄贈いただき、心から感謝申し上げます。これからお客さま、当社社員の新型コロナウイルス感染予防のために有効に活用させていただきたいと思います。

